



# 木曾中学校だより

2024年度—5月号—

令和6年5月1日発行  
町田市立木曾中学校

校長 大山 茂登

Tel. (042) 792-3081

Fax. (042) 791-5984



「あいさつの木曾中学校」～生活の基盤を整えリズムのある生活を送ろう～

校長 大山 茂登

4月の始業式、入学式から約1か月が過ぎました。始業式、入学式の翌日からすぐに、学級ではクラス開きや委員会・係担当者の選出、生徒総会に向けた学級討議等が行われ、これからの木曾中学校で生活していくための基盤づくりが行われました。部活動オリエンテーションも盛大に行われました。新たに学年が1つ上がり上級生となった2, 3年生が、1人でも多くの後輩に自分たちの部活動に入部してほしいという思いを込めて準備・工夫を重ねた部活動紹介が行われました。新入生は、先輩たちの熱心な部活動紹介に、これから始まる部活動の期待が大きく膨らんだことでしょう。部活動オリエンテーションはどの学校でも行われる行事ですが、木曾中学校の部活動オリエンテーションの力の入れ方はどの学校にも負けないくらいすばらしく、木曾中学校の誇れる伝統行事の1つといえるでしょう。4月26日までの仮入部期間には、どの部活動に所属しようか最後まで迷う1年生の姿も見られました。

4月に新たに選出された各委員会の委員長さんや学級委員さんなどが中心となって、朝の登校時に校門前で朝のあいさつ運動も行われています。この取組が継続する中で、4月当初の新学期がスタートしたばかりの時期に比べて日に日に明るく挨拶を交わしてくれる人も増えてきたように感じます。このような日々の取組や1人1人の意識の積み重ねが「あいさつの木曾中」を作り上げてきているのだなと感じています。笑顔であいさつを交わすことは、お互いが明るい気持ちになり、お互いの関係性を円滑にするきっかけとなります。笑顔のコミュニケーションで気持ちよく生活ができる環境が整っていくことはとても素敵なことだと思います。

先月の26日には、本校から異動・退職された先生方の離任式を行いました。木曾中学校では教員として勤めながら、子どもたちや保護者の皆様からたくさんのご支援をいただき、感謝しかないとご挨拶される先生方と、その異動された先生方に対して、これまでの感謝の意を自らの言葉でしっかり伝えていねいに伝えあいさつをしていた代表生徒の言葉の中にも、お互いの人間関係を大切にする「あいさつの木曾中」を感じることができました。また、本校から去られて約1ヶ月が経過した時期ですが、久しぶりに聞いた全校生徒の校歌の歌声に、改めて感動したと言っていた先生も多くいました。

これから1年間の基盤づくり、そして新学年での授業も本格的にスタートし、1日のリズム、1週間のリズムが徐々に確立してきています。日常やるべきことをしっかりやりきることがすべての基礎になります。5月になると、1年生では「TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS」(体験型英語学習施設)での校外学習が連休明けすぐに実施されます。また学校全体では、生徒総会、体育祭に向けた取組などが、本格的に始まります。これらの行事を成功させるためにも、日々の生活をしっかり確立した上で、1つ1つの行事の目的やねらいを見極めてじっくり取り組んでもらいたいと思います。生活リズムを整えるには、学校での生活だけでなく、家庭での時間の使い方とても重要になります。起床時間、就寝時間だけでなく、勉強時間や休憩の時間、食事の時間などについても、自分自身にとってどうすることが最適なのかをしっかりと考えて生活全体のリズムを確立して欲しいと思います。

これからいよいよ木曾中学校の生徒の皆さんが輝きを増していく時です。「あいさつ」から始まるコミュニケーションを大切にしつつ、木曾中学校での日常をしっかりと過ごしていきましょう。

## 授業公開・保護者会のご参観・ご参加、ありがとうございました！

4月12日(月)は、1～4校時の授業公開に多くの保護者の皆様にご来校いただき誠にありがとうございました。まだ、入学して間もない1年生は緊張感をもって授業に取り組んでいた様子が伺えました。また、授業が始まったばかりということもあってオリエンテーションのような授業も多かったと思いますが、見通しをもって計画的に授業を進めることは、学習を効率的に行う上で大切なことです。何卒、ご了承ください。また、保護者会では、PTA役員選出等にご協力いただき誠にありがとうございます。

次の学校公開は7月17日(水)になります。その前には5月25日(土)に体育祭という大きな行事も終え、第1回の定期考査も終えている時期に行われます。心身ともに大きくなったお子様の成長をご覧にぜひ、ご来校をお待ちしております。

**避難訓練**：4月15日（月）6校時の終了前に地震を想定した避難訓練が行われました。生徒は迅速に非難し、5分を切って集合・点呼を実施できました。大変素早い非難に校長先生からも感心の言葉をいただきました。学校で災害が発生した時は「行方不明者」の捜索が鍵となります。トイレ等に取り残され、脱出不能となった場合、二次災害等が大きくなる前に救助が必要です。そのためには生徒の皆さんの協力が必要です。近くの先生に「誰々がいません。」と声をかけてください。そうすることで大事に至る前に救助が可能になります。災害時に中学生は救助活動の担い手となります。ご協力をお願いします。

**全国学力・学習状況調査**：4月11日（木）に3年生を対象に全国学力・学習状況調査（生徒質問紙）、4月18日（木）は教科（国・数）が行われました。この調査は全国の中学生が日々の位、学習に意欲をもって取り組んでいるか、国語・数学の学力が教育課程の水準に達しているか見る大切な調査であり、これからの日本の教育を見直す指標となるものです。3年生の皆さんは前向きに取り組んでくれました。このような調査を真剣に取り組むことは1・2年生へのよき手本となります。その取り組む姿勢を大切にしましょう。

**離任式**：4月26日（金）の6校時、令和5年度木曾中を去られた先生方をお迎えし、木曾中学校離任式が開催されました。残念ながら、校務の関係で全員にご出席いただけませんでしたが、5名の先生に木曾中にお越しいただき、温かいメッセージをいただきました。

（K先生）ここで出会った仲間を大切にしてください。私自身も生徒の皆さんに支えてもらいました。この離任式に参加できて本当によかったです。すぐ近くにいるので、一教員として皆さんを応援しています。

（K先生）素晴らしい校歌が聞けてよかったです。新2年生が1年生の時のスキー移動教室は頼もしかったです。時間を見て行動できていて立派でした。1年生は自分が一生懸命になれることを見つけてください。

（Y先生）新しい学校に移っても木曾中が忘れられません。今の学校で似た子を見ると木曾中を思い出します。皆さんから多くのことを学びました。「自分以外はみな先生」という言葉を忘れないでください。

（O先生）新採で木曾中に来て、失敗から多くのことを学びました。だから、友人がうまくいかない時は励ましてあげられる温かい学校にしてほしいです。今日でさよならをしなければならぬのは寂しいです。

（K先生）今の学校では音楽を教えています。1年生に校歌を教えています。皆さんの歌声を聞いて、もっとがんばろうと思いました。これから挫折もあると思いますが、一生懸命やっていたら周りが助けてくれます。

先生方、お疲れさまでした。別れはつらいですが、同時に新しい出会いがあります。お互いに新しい出会いを大切にしていきましょう。

**いいお話**：世界の安全・安心を維持するために世界190か国以上が加入している国際連合という組織があります。その中にUNICEF（国連児童基金）があります。この組織は世界の子供たちの中には病気や栄養失調に苦しんでいる子供たちがおり、その子供たちに栄養治療食等を届けるために日々募金活動等を行っています。この前、募金用の袋を全生徒に配布したところ、4人の保護者・生徒が募金に協力してくれました。何か特別に協力を依頼した訳ではありませんが、自主的に協力してくれました。責任をもって寄付させていただきます。本当にありがとうございました。

**生徒・保護者の皆様へ**：別紙にて「児童・生徒のみなさんへ 不安や悩みがあるときは 一人で悩まず、相談しよう」を配布しました。大型連休明けは、これからの学校生活を続けられるか、友人ができず相談相手がいないう等の不安をいただくことがあります。そんな時には迷わず別紙、相談機関に連絡してください。話すだけで気持ちが楽になります。ご活用ください。

**お詫び**：「学校だより4月号」にて、「2024年度 教職員組織」に下記の通り、誤りがありましたので、ここに訂正させていただきます。

誤：特別支援教育専門員・ボランティアコーディネーター A J

正：特別支援教<sup>育</sup>専門員・ボランティアコーディネーター A J

### 5・6月の主な予定

5月2日（木）	部活動保護者会 PTA総会	5月25日（土）	体育祭
5月7日（火）	1年校外学習（TOKYO GLOBAL GATEWAY）	5月27日（月）	振替休業日
5月9日（木）	生徒総会	5月28日（火）	体育祭予備日
5月10日（金）	学校運営協議会	5月31日（金）	教育実習終
5月13日（月）	教育実習・体育祭準備始	6月14日（金）	第1回進路説明会（3）
5月22日（水）	体育祭予行	6月25日（火）	第1回定期考査～27日（木）
5月24日（金）	体育祭前日準備		